第87回多言語化現象研究会

第1報告 14:00-15:20

「ドイツにおける移民・難民の言語習得」

鳥羽美鈴(関西学院大学社会学部)

ドイツは経済大国であると同時に、経済的支援が手厚いことで知られ、それが移民・難民の主要なプル要因となっている。彼らを社会的に統合し労働市場に投入するために実施されているのが「統合コース」であり、受講者は公用語のドイツ語のみならずドイツの法制度などを習得することが想定されている。

本報告では、ベルリンで実施した参与観察と聞き取り調査に基づいて、シリアやウクライナなど出身国や世代を異にする学習者の言語習得の状況を例示する。

第2報告 15:40-17:00

「言語的少数派の生徒のリアリティ

—社会言語学と教育社会学に基づく複眼的な考察から—

ワンイーチョン

王一瓊(お茶の水女子大学基幹研究院)

複雑な要素が絡み合った状況を分析し、課題を解決するために、学際的研究の重要性が強調されている。報告者は、公立高校で学ぶ言語的少数派の生徒を対象とした研究を行う中で、社会言語学だけでなく、教育社会学の知見を融合させた調査を実施し、学際的な視点から研究発表・論文執筆を試みてきた。

そこで問題となるのは、同じ現場を見つめても学問的な基盤が異なると、注目する部分が異なるということである。その差異によって、言語的少数派の生徒を対象とした母語教育や、言語的少数派の生徒の居場所に関する議論の方向性も変化する。本発表では、言語的少数派の母語教育及び居場所について、複数の視点から分析することによって生じるジレンマをどうすれば克服することができ、考察を発展させることができるのかを議論していきたい。

2024年6月23日(日)14:00~17:00

関西学院大学梅田キャンパス1408番教室(アブローズタワー14階)

阪急「大阪梅田駅」茶屋町口から5分。JR「大阪駅」御堂筋口から10分

https://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/

対面とオンライン(Zoom)併用

参加無料(どなたでもご参加できます)

【対面】下記の事務局宛に、お名前・ご所属と、懇親会参加の有無を明記のうえ、送信してください。資料準備・懇親会会場の予約などの必要があるので、お早めにお申込みください。

【オンライン】前日までに事前登録をお願いします。登録後、確認メールが届きます。登録者には当日参加用リンク(本人のみ有効)が送付されます。資料は当日配布します。

https://kwansei-gakuin.zoom.us/meeting/register/tZlId-6tqT0qHdLunH2z1WGL3_JbFtCFF3xh

主催:多言語化現象研究会

<http://www.tagengoka.sakura.ne.jp>

多言語化現象研究会事務局: webmaster@tagengoka.sakura.ne.jp